

社会福祉法人ゆうゆう 児童発達支援事業 自己評価表(kaede) 令和4年度

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			法定人員を基準に、お子さんの利用の実態に応じて必要な従業員を配置しております。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			部屋の名前や過ごす場所の用途など、児童の特性に合わせた構造化を実施しております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			サービス終了後、清掃・消毒の徹底をして空間の清潔を担保しております。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			事業計画・モニタリングシートにPDCAサイクルを導入、事業所運営・個別支援計画に反映出来るように今後も継続していきたいと思います。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			令和4年度は土曜祝日のイベントのニーズをお聞かせいただき、令和5年度の事業運営の参考にさせていただきます。
	7	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			毎年ホームページに公表しております。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			新型コロナウイルス感染症防止研修・虐待防止研修・冬道講習、発達障がい児におけるオンライン研修等を受講し、従業員の資質向上に努めております。
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			児童発達支援事業のガイドラインを従業員と閲覧した後、「発達支援」「家族支援」「地域支援」の3つの観点より個別支援計画の作成を継続しております。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			小集団・個別活動など本人の実態に応じて実施しております。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			サービス前の打ち合わせ・申し送りを実施しております。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎等で振り返りが不可能な場合はSNSツールで共有、翌日の打ち合わせで協議することとしております。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ケアコラボを用いて個別支援計画に基づいたサービス記録を記載しております。
20	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月に1回以上計画を振り返り、個別支援計画の見直しを実施しております。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参画しております。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか			○	現在実施する機会がありませんでした。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○	現在、対象の児童がいないため実施しておりません。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○	対象児童は降りませんが、協力医療機関を設置、必要に応じて連携を図ることは可能としております。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			○	現在対象の児童がいないため実施しておりませんが、必要に応じて実施していきます。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			○	現在対象の児童がいないため実施しておりませんが、必要に応じて実施していきます。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じて情報提供、担当者会議に参加をして情報提供をしております。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	現在対象の児童がいないため実施しておりませんが、必要に応じて実施していきます。
	29 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			管理者が自立支援協議会の部会事務局を兼任しており、協議会にも参加しております。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか			○	
保護者への説明責任等	32 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			年度開始時保護者面談にてお伝えしております。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			6か月に1回面談を実施、個別支援計画を確認、押印を頂いております。必要に応じて相談支援事業所と面談を同席頂き、支援を共有する機会も設けました。
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			面談以外でもお悩みについては随時実施しております。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	
	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			法人より年4回会報を保護者へ発送。ホームページでも公開しております。
	38 個人情報に十分注意しているか	○			
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			送迎の際やケアコラボを通じて保護者の方とのやり取りを密にさせていただいております。
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			商店街で実施していたラジオ体操に定期的に参加。商店街・地域住民・放課後児童クラブの児童と時間を共有させていただきました。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを作成しております。特に新型コロナウイルス感染症については、職員・保護者に周知しております。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回の避難訓練を実施しております。地震及び火災に対して実施しております。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○			契約時のフェースシートにおいて服薬・疾病等を確認。フェースシートから変更が出た際には、保護者よりお伝えしております。てんかん発作の可能性がある児童に対しては、活動場所の環境設定等を協議しております。
	44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			法人内で実施されている虐待防止講義を全職員が受講。また江別市自立支援協議会で実施された虐待防止研修を管理者が参加、従業員は後日試験で確認。再度虐待に関する事項を従業員と確認する機会を設けております。
	45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束を実施する方には、関係機関・法人内虐待防止員会で協議した上で、保護者に同意を頂き個別支援計画にも押印を頂いております。身体拘束を実施する場面があった場合には、保護者にお知らせをして、別添様式に記録を記載しております。
	46	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			フェースシートに記載、食事を提供するイベントでは必ずアレルギーの有無を記載していただき対応しております。
	47	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットについては業務日誌に記載、翌日従業員と共有し、経緯・対応・今後の対応を協議してからサービスを提供しております。